



市民活動・ボランティア活動情報誌

2023年3月13日

No.206

福祉よこはま

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会



「福祉よこはま」は、横浜市が編集に協力しています

特集 いつも身近に、民生委員・児童委員



民生委員もボランティアも参加者もみんなご近所さん(港北区の宮前交流カフェにて: 1月17日撮影)
→詳しくは特集で

もくじ

福祉の仕事 特別養護老人ホームの介護職員 p4

ボラセン情報 災害ボランティア活動の手続きがスムーズに!
より多くの支援を、被災された方に届けるために p5

市社協情報 障害のあるなしにかかわらず誰もがほっとできる場所
障害者研修保養センター「横浜あゆみ荘」のご案内 p6

福祉よこはま最新号と
バックナンバー▶

福祉よこはま 検索



いつも
身近に

民生委員・児童委員

一人暮らし高齢者などへの訪問・見守り、高齢者・子育てサロンや食事会などの運営、行政の要請に基づく調査の協力… 民生委員・児童委員(以下、民生委員)は地域住民から選出されたボランティアです。いつの時代も地域において、介護や子育てなど福祉に関する住民の相談に応じ、見守りや行政などへの「つなぎ役」としての役割を果たしてきました。

横浜市には4,311人の民生委員が活動しています。港北区は市内で最多の422人、今回取材した日吉地区は6地区の民生委員児童委員協議会(以下、民児協)から構成され87人が地域で活動しています(令和4年12月現在)。

全国民生委員
児童委員連合会
ホームページ



高齢者サロンの参加者さんにインタビュー!

気にかけてくれる、安心感を与える民生委員

民生委員との日々の関わり

- ★ 困った時に電話できたり、定期的に訪問してくれて、とても助かっています。
- ★ 催しがあると教えてもらったり、「困ったら声をかけてね」と気にかけてくれたりするので安心感があります。
地震で停電になった時には心配して電話をくれました。
- ★ 道で会ったら話をしたり、何かあったら連絡をしたりしています。
- ★ 民生委員さんから声をかけてもらって、ご近所の方と一緒にカフェに参加するようになりました。
- ★ よく訪問してくれ、玄関先で「お元気ですか」と近況などを聞いてくれます。



月一回開催されている高齢者サロン「宮前交流カフェ」は、このまちで暮らす方々の“閉じこもりや認知症の予防”と“認知症になっても住み慣れたまちで暮らせる地域づくり”を目指し5年前に始まりました。自治会と民生委員を中心に地域のボランティアで運営をしています。コロナ禍で中断時期もありましたが令和4年10月に3年ぶりに再開されました。

「“一人でも多くの方に参加していただき、楽しんでもらえる工夫を重ねて長く続けていくこと”が、サロンに関わる全員の思い」と日吉宮前地区民児協会長の山科礼子さんは言います。この日は参加者・スタッフを含め31人が集まり、にぎやかにお正月の企画を楽しみました。

豆つかみ



一分間に何個、豆をつまめるかを楽しむゲーム

熱中すると無言になり、呼吸も忘れてしまうほどです

玉入れ



重さの異なるお手玉を箱に投げ入れます

練習なしでやると意外に難しいです



これまでの思い、今後の意気込み

福祉に関わる困りごとの相談に乗り、地域包括支援センターや行政につなぐのが民生委員の役目。

そう理解して取り組んだ1期目の3年間は、新型コロナウイルス感染拡大のためにどう動けばいいか手探りのまま過ぎ、やり残したと思うことも…

気持ちを切り替えて2期目に入った日吉6地区の民生委員11人に日々の活動への思い、意気込みを聞きました。

あわせて、日頃から大切にしている思いやメッセージを書いていたいただきました。

- 先輩の民生委員から伝えられたのは「地域愛」
私もこのまちが好きだから恩返しをするつもりです。
- 長年、地域の皆さんのために活動された民生委員からバトンを受け取り、身の引き締まる思いがありました。



- 仕事、生活、子育て、民生委員活動、バランスを取るの
は難しいですが、頑張ればできる気がしています。
- 地域の人を精神的に支えていくのは正直不安もありますが、
同志を増やしていきたいと思っています。
- まちの方に自分から積極的に挨拶をする
ようになりました。
- 研修や定例会などを通して仲間が増え
ました。



- 民生委員を知らない方にもわかりやすく説明して、
安心してもらえるようにするのも役割だと感じます。
- 訪問した方から教えていただくことも多く、自分が
助けられているというのが実感です。
- 過去に自分がしてきた経験が役立つと思って活動
しています。手探りの3年でしたが、子育てサロンを
開催した時に参加された方から喜ばれて、やりがい
を感じました。

「大変な役割ですね。
でも、いてくれて助かっています。」
と言われて励みになります。
必要としてくださる方がいる限り、
民生委員はどのまちにも、
どの時代にも必要な存在だと
思って活動をしています。



港北区民児協会長・
日吉宮前地区民児協会長の
山科礼子さん



民生委員・児童委員とは

民生委員法により厚生労働大臣から委嘱され、地域福祉のボランティアとして活動しています。

地域住民から選ばれ、児童委員も兼ねます。任期は3年(直近の改選は令和4年12月)。市内全民生委員・児童委員を会員とする横浜市民児協(18区民児協・264地区民児協)は、委員の資質向上や知識習得のための研修、行政・関係機関との連絡調整などを行っています。

主任児童委員とは

地区の民生委員・児童委員と連携して、特に児童福祉に関する事項を専門に担当し相談に応じます。

横浜市では約500人が活躍しています。

横浜市民児協
ホームページ



こんにちは
横浜市民児協です



左から
武田副会長(西区)、
石井会長(泉区)、
やなだ
梁田副会長(中区)



特別養護老人ホームの介護職員

特別養護老人ホーム「みなもの桜」介護職員の

たけいし けいた

武石 慶太さん に聞きました

**介護はコミュニケーションが生まれる場。
日常を笑顔に変えていけるように
接しています。**

この仕事を始めたきっかけ

- ▶ 母が介護の仕事をしていたことや、親しい人から福祉の仕事が向いているのではと勧められたことがきっかけとなり特別養護老人ホーム(以下、特養)で働き始めました。最初は介護福祉士の資格を取ることが目標でしたが、1年2年と経つうちにご利用者さんから必要とされていると感じるようになり、その後は「目の前のこの方の人生に寄り添いたい」という思いで働くようになりました。

日々の仕事

- ▶ 入所している方の身体介護として入浴・食事・排せつなどの介助をしています。また、短期で利用される方が滞るフロアの責任者として、介護職員のまとめ役も担うようになりました。特養は曜日に関わらず早番・日勤・遅番・夜勤という勤務体系のため、バランスに気を付けながら勤務シフトを組んでいます。管理職として勉強と反省をしながら日々仕事をしています。

心がけていること

- ▶ 介助されることに抵抗のある方もいますが、自然に間わり気兼ねなく日常を過ごしてもらえるようにしています。また、タイミングを見て話しかけ、少しでも楽しんで笑ってもらえるようにしています。いかに充実した時間を過ごしてもらえるかをいつも考えています。また、ご家族にも介護職員の顔や名前を覚えてもらえるよう、コミュニケーションにも気を配っています。

喜び、やりがい

- ▶ 以前、ご自身の思いをうまく伝えられずいらだってしまう方がいましたが、その方の声にしっかり耳を傾け、自分ができることは全てやってみることにしました。続けるうちに信頼されるようになり、ニコニコと笑顔を向けてくれ手紙までいただくようになりました。10年近く特養で過ごされ最期を迎えられた後に、「母は武ちゃん(武石さんの愛称)と過ごせて良かった」と言われました。そう言ってもらえた時に、この仕事のやりがいを感じました。

この仕事を目指す人へ

- ▶ “介護は究極のサービス業”だと思っています。介護職は、日々の介護とコミュニケーションを通して日常に潤いを届けることができる専門職です。歌や楽器を披露したり絵を描いたり、料理と一緒に作ったりするなどの自分の得意なことを生かして、お一人おひとりの人生を彩れるような関わり方を見つけて欲しいと思います。

「特別養護老人ホーム」とは

寝たきり又は認知症のために常に介護を必要とする人で、在宅で介護を受けることが難しい人のための入所施設。入浴、排せつ、食事の介護等、日常生活の世話、機能訓練、健康管理および療養上の世話をを行う。

横浜市ホームページ

「特別養護老人ホームを利用している方・利用したい方」より



みなもの桜 (2022年4月開所)

〈運営〉社会福祉法人 横浜社会福祉協会

全室個室のユニット型特別養護老人ホーム※1。
定員100人。横浜市営地下鉄ブルーライン 阪東橋駅
から徒歩8分。

※1 ユニット型特別養護老人ホームとは

1ユニット 10名程の少人数に分けて介護を行う施設。
個室で個の空間を確保しつつ、他の利用者や地域との関係性を築きながら日常生活を営めるよう配慮されている。

みなもの桜
ホームページ



ヨコフクチャンネル
(横浜社会福祉協会)
公式 YouTube



▲「みなもの桜」には、障害のある方のアート作品が多く飾られています



▲場を盛り上げるのが得意です(赤鬼役が武石さん)

◆この記事に関するお問合せは
横浜市社会福祉協議会 企画部企画課 ☎ 045-201-2090

横浜市内の福祉人材に
関する求人情報



横浜市介護人材関連情報
ホームページ▶



災害ボランティア活動の手続きがスムーズに!

より多くの支援を、被災された方に届けるために

横浜で災害が起きると、横浜市社協・18区社協は、市・区役所の要請で横浜市災害ボランティア支援センター、区災害ボランティアセンター（以下、市災害VC、区災害VC）を設置・運営します。区災害VCでは集まったボランティアの協力を得て、地域住民とともに復興に向けた活動が行われます。

市・区災害VCを効果的・効率的に運営することを目的に、ICT（情報通信技術）を活用した災害情報システムを令和5年1月に構築しました。これにより市・区災害VC開設後、災害ボランティアに参加していただく際の手続きがスムーズになりましたのでご紹介します。

発災後 災害ボランティア活動に参加していただく際の流れ

市災害VCのホームページからボランティアの事前登録をします。

今までは、被災地に行かなければボランティア活動の登録ができませんでしたが、ご自宅から事前登録が可能になりました。事前登録をすると、参加可能な活動日や活動場所の情報がメールで届きます。

事前登録をすることで市・区災害VCでは、当日に来るボランティアの数の見込みを知ることができます。



メールで届いたURLより、ボランティア活動の参加予約をします。

活動当日は受付に貼り出された二次元コードをスマートフォンで読み取り、所定の入力フォームから登録します。

今までは、登録用紙を手書きで記入していたため、多くのボランティアが来所した場合には記入するための順番をお待ちいただく場合がありました。ご自身のスマートフォンから登録することができるため、スムーズに受け付けができます。スマートフォンをお持ちでない方にはスタッフが内容を聞きとり、入力を行います。



グループに分かれ、活動場所に向かいます。

活動先までの地図をスマートフォンで二次元コードから読みとり、活動先に向かいます。スマートフォン上の地図により活動場所までの案内が出るため、紙の地図を持ち歩く必要がなくなりました。



写真は
都筑区で
行われた
訓練の様子

依頼先でボランティア活動を行います。

二次元コードを読み取り、所定の入力フォームから活動報告を行います。

これにより、報告用紙を記入する順番を待つことや、手書きで記入する必要がなくなりました。

都筑区災害ボランティアネットワーク※メンバーからの感想

- ICT化はまだ分からないことも多くて課題もありますが、とても便利になると思います。
- 体験してみて、スマートフォンに慣れていないメンバーもやればできるとことがわかりました。
- ICT化が、市内全域に広がってほしいです。

※災害時に地域住民を支援することを目的にした住民主体の組織

区災害VCは、ボランティア活動に手を挙げてくださった方を、被災されて困っている方のニーズに結び付けることが役割です。ICTを上手に活用して多くの善意を効率よく活動につなげられるように、これからも訓練を通して災害に備えていきたいと思っています。

都筑区社協 工藤事務局長▶



横浜市ボランティアセンターより

「全社協 全国ボランティア・市民活動振興センター」のHPでは被災地支援・災害ボランティア活動の情報を掲載しています。ボランティア募集情報はこちらからご覧ください▶



この記事に関する
お問合せはこちら

横浜市
ボランティアセンター
☎045-201-8620
ホームページはこちら▶



障害のあるなしにかかわらず誰もがほっとできる場所

障害者研修保養センター「横浜あゆみ荘」のご案内

- あゆみ荘は全館バリアフリーで、どなたでも利用できる障害者研修保養施設です。
- 食事・入浴が人気で、全国から障害のあるなしを問わずさまざまな方にご好評いただいております。リピーターになる方も多いです。
- 日帰りやレストランのランチのみの利用もできます。
- 養護学校、特別支援学校や作業所などの宿泊行事では、研修室や機能回復訓練室(体育館)なども、ご利用いただいております。



▲旬采御膳(※写真はイメージです)

「横浜あゆみ荘」のホームページ



住所 都筑区葛が谷2番3号

アクセス 横浜市営地下鉄グリーンライン
都筑ふれあいの丘駅 徒歩3分

【問合せ】横浜あゆみ荘

☎045-941-8383 FAX:045-941-3045

メール: ayumiso@yokohamashakyo.jp

お詫び

2022年12月15日に発行した「福祉よこはま」(205号)において、掲載団体名に誤りがありました。ここに深くお詫び申し上げます。

団体名 NPO法人 抱樸(誤: 抱撲)

掲載箇所 市社協情報(6ページ)
第7回 よこはま地域福祉フォーラム
基調講演講師の団体名

※なお、本誌は音声版でもお届けしています。
音声版では、正しい漢字表記で録音しています。

「NPO法人 抱樸」のホームページ



【団体名の由来】

「抱樸(ほうぼく)」とは、山から切り出された原木・荒木(樸)をそのまま抱き止めること。

—NPO法人 抱樸ホームページより—

抱樸の奥田知志さんが講演された
第7回よこはま地域福祉フォーラム
は録画配信でご覧いただけます。

配信期間 3月24日まで(要申込)



▲詳細はこちら

【問合せ】横浜市社会福祉協議会 企画部企画課
☎045-201-2090

みんなのきもち あいがとう

みなさまからお寄せいただいたご寄付は、地域の助けあい、
支えあい活動のため、有効に活用させていただきます。



よこはま ふれあい助成金 助成事業
スキップ
Skip(保土ヶ谷区)

2014年に子育て支援団体の「障がいのある
子もない子ども英語で遊ぼう」という連続講座に
参加した保護者の有志が『Skip』として活動を
継続しています。町内会館を会場にした放課後
の居場所では、発達障害児への対応に慣れた
講師による、英語トランプのカードゲームなどを
行っています。苦手な勝ち負けとの向き合い方
や、参加するみんなが楽しむということ、人の話
に割り込まないなどのソーシャルスキルを挨拶・
会話を通して学ぶことができます。

ありがとう
メッセージ

いつも温かいご寄付をいた
だきありがとうございます。ご
寄付のおかげで子どもたちの
第3の居場所を維持することができていま
す。Skipは、障がいのある子ども、ない子も
一緒に過ごすことは当然のことだというこ
とを、子どもたちが体感する貴重な場でも
あると考えています。これからも、どうかご
支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

英語の
カードゲームで
学びながら、
「勝ち負け」にも
向き合います。



横浜市ボランティアセンターでは、寄付のご相談をお受けしています
☎045-201-8620

寄付者のご紹介

ご支援・ご協力ありがとうございました。この寄付は「ヨコ寄付」の取組等で使われています。
令和4年10月1日～12月31日受付分(受入順)

金銭寄付者
(個人)

- 山崎 泰則 様
- よこはまシニアボランティアポイント登録者 様
- 安藤 公雄 様(2件)
- 富士松 延治太夫 様
- 松尾 泰博 様

(企業・団体)

- 横浜信用金庫 理事長 大前 茂 様(3件)
- すがわら歯科医院 様
- ケーエルイー・テンコール(株) 様
- 一般社団法人 横浜シンフォニエッタ 様
- メモリーズ 株式会社 様
- ブックオフコーポレーション 株式会社 様
- 株式会社 くらしの友 横浜営業所 様

- 宗教法人 真如苑 様
- ふれあいチャリティバザー 実行委員会 様
- 元街小 2020旅立ちの会 様
- 東恩商事 株式会社 様
- 公益財団法人 神奈川霊園 様
- 横浜冷凍 株式会社 様
- 《匿名寄付》(142件)

物品寄付者

- 《企業・団体》
- 株式会社 日立物流南関東 様
- 資生堂ジャパン 株式会社 様
- 株式会社 セブン-イレブン・ジャパン 様(2件)
- 横浜農業協同組合 様(3件)
- 株式会社 ノジマ 様
- 千代田化工建設 株式会社 様

- 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備
支援機構 様

- 三菱重工業 株式会社
三菱重工グループ 労働組合連合会
本社・横浜地区本部 様
- 公益財団法人 神奈川芸術文化財団 様(2件)

ヨコハマ寄付本寄付者
(個人)

- 片桐 龍美 様
- 飯田 香 様
- 《横浜市社会福祉協議会運営施設》
- 横浜市社会福祉センター
利用者一同 様(5件)
- 横浜市港南区社会福祉協議会 様
- 《匿名寄付》(48件)



※ヨコ寄付は、「ヨコハマ
で、すぐヨコへ。」をコン
セプトに、本会への寄
付金を活用し、既存の
制度やサービスでは
対応ができない課題
の解決を目指す取組
です。

詳細に
ついては
こちら▶



みんなの声



前号の感想

「青空カフェ」コロナ禍で地域の人はコミュニケーションできる場所があったらいいですね。特にマルシェは、買い物もできるし手作りパンも買えていいと思います。うちの町内でも提案してみたいと思います。
(南区 A.S.)

シルバークラブ笹寿会の「青空カフェ」は素晴らしい取組です。地域力がいかんなく発揮されていて、ぜひ他の地域でも参考にしていきたいです。私が勤務する西区でも地域で担い手探し、同育成に取り組んでいますが、成果はこれからです。
(川崎市 官林 祐治)

「福祉」は大変・難しいと感じていましたが、福祉教育とはのページで、「福祉」とは幸せにすることと述べてあり、考え方が変わりました。
(青葉区 M.I.)

福祉の取り組みや色々な活動などの情報に触れられるのでよい機会になっています。よこはま地域福祉フォーラムのYouTubeを見てみようと思います。
(泉区 みま)

表紙を見て「青空カフェってどんなところ？」と興味がありました。次のページを見ていくうちに会場のにぎわいが感じられて、私も行ってみたいと思ったくらいです。
(泉区 フーミン)

今回、初めて民生委員の大役を受けましたが、本情報誌を拝見し「人と人のつながり」が大切だと改めて感じました。これからの地区活動の参考にしたいと思います。
(保土ケ谷区 Y.N.)

福よこクイズ

ご応募・ご感想
お待ちしております！

「ステーションリーセット」プレゼント！

3点セット!!



色はおまかせください

ゆめ 21 にしやわん
夢 21 西谷 I は相鉄線西谷駅から徒歩3分のところにある障害福祉サービス事業所です。パソコン解体やダイヤル鍵の組み立てなどの作業をしています。ステーションリーセットのデザインは「きょうさん神奈川」のグッスデザインコンクールの入選作品です。

夢 21 西谷 I
ホームページ▶



きょうさん
神奈川支部
Facebook▶



- Q1** 特集：法律により厚生労働大臣から委嘱され、地域のボランティアとして活動している人たちのことを「〇〇〇〇・児童委員」と言います。(漢字4文字)
- Q2** 福祉の仕事：特養などで、施設入所者の食事介助、口腔ケア、入浴介助、排せつ介助などをはじめ、レクリエーション・イベントの企画や実施などを担う職員を「〇〇職員」と言います。(漢字2文字)
- Q3** 市社協情報：横浜市社協が運営する「横浜〇〇〇荘」は、障害のあるなしにかかわらず誰もがほっとできる場所です。(ひらがな3文字)

「みんなの声」に掲載された方を含み、抽選で**15名**の方に**プレゼント**を差し上げます。**締切：令和5年4月28日(金)必着**

応募方法

はがき・FAX・Eメール・応募フォームにて、下の項目をご記入のうえお送りください。

応募先

〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1
横浜市社協「福よこクイズ」係
(FAX) 045-201-8385
(Eメール)
fukuyoko@yokohamashakyo.jp



▲「福よこクイズ」
応募フォーム

項目

- 1) Q1～3の答え
- 2) 郵便番号・住所
- 3) 氏名(ふりがな)
- 4) 年齢
- 5) 電話番号
- 6) 福祉よこはまの入手方法
- 7) 興味のあった記事やその感想
- 8) 福祉よこはまの入手回数
- 9) 「みんなの声」次号掲載時の氏名の掲載可否
(匿名希望の場合はイニシャルを記載)

【個人情報取扱】

※応募に関わる個人情報については、当選者への発送及び福祉よこはま紙面作成の参考により利用させていただきます。

＜Facebookのご案内＞

本会ボランティアセンター Facebook では、ボランティア情報をはじめ福よこクイズで紹介した作業所製品などを紹介しています。



前号205号「福よこクイズ」の答えは、Q1：カフェ Q2：拠点 Q3：よこはま でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

編集後記

(特集) 去年、引っ越しをしました。最近、ご近所さんと少しだけ挨拶ができるようになりました。それだけで、新しいまちでの暮らしが少しほっこりしました。みなさんはどんな時にほっこりしますか？
(福祉の仕事) 介護職は入所者だけでなく、そのご家族に寄り添うことも大切な専門職です。武石さんから介護職全体の質を向上したいという決意と覚悟を感じました。

次号▶No.207 令和5年6月発行予定

＜発行＞
社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会
〒231-8482 横浜市中区桜木町 1-1
☎045-201-2090
FAX: 045-201-8385
Eメール: fukuyoko@yokohamashakyo.jp
URL: https://www.yokohamashakyo.jp

＜デザイン＞
株式会社 オールスタッフ

「福祉よこはま」は、共同募金配分金の一部を活用して発行しています。



横浜市社協は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

広告

情報資料室
ウィリング横浜11階

福祉保健および関連分野の専門図書館です。図書・資料・逐次刊行物・会報紙・広報誌・視聴覚資料の閲覧・視聴ができます。福祉や医療に関わるマンガも要チェック！

【開館時間】
火曜～土曜 9～21時
日曜・月曜 9～17時
【休館日】
毎月第2金曜日、年末年始 ※臨時休館あり
【利用登録】
神奈川県内在住・在勤・在学の方

■ 問合せ：ウィリング横浜 情報資料室 ☎045-847-6677
詳細はWEBサイトへ！

ウィリング横浜
福祉保健研修交流センター
京急・地下鉄上野原駅 徒歩3分

LINE公式アカウント登録

**誰かに聞いてほしい悩み
こころの相談室**
ひとりで抱えていませんか？

公認心理師等の資格を持つ専門カウンセラーが、職場の人間関係や、仕事・家族の悩みの相談に応じます。プライバシーは守られます。安心してご利用ください。

【対象】
市内在住・在勤の社会福祉事業所等で働く方、民生委員・児童委員等地域で福祉関係の活動をしている方、その関係者

【予約受付】
月曜～金曜 10～18時
土曜 14～16時

相談は無料です

駅近！便利な貸会議室のご案内

目的や立地に応じて使い分けられる2施設

福祉・保健関係者を対象とした施設ですが、一般の方もご利用いただけます
※感染症対策のため、利用条件等が変更となる場合があります

福祉保健研修交流センター ウィリング横浜

上大岡駅
徒歩3分

多様な貸会議室をご用意しています

4～240名まで収容可能な研修室、実習室、和室など30室を備えています。打ち合わせ、研修、会議と幅広い用途でご利用いただけます。ぜひご利用ください。

※有料・要事前予約



机・椅子のレイアウト、
付帯設備の設置は
当施設が行います



車いす、介護ベッドなどを
備えた介護実習室

詳しいご利用についてのお問合せは

福祉保健研修交流センター ウィリング横浜
TEL: 045-847-6666 FAX: 045-345-0799
〒233-0002 港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー内
開館時間: 9:00～21:00
休館日: 年末年始、設備点検日
インターネットで
空室検索ができます

ウィリング横浜

検索



指定管理者: 社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会

桜木町駅
徒歩2分

横浜市社会福祉センター ホール・会議室を使ってみませんか？

ホールや会議室などの貸出を行っています。会議室は最大108名まで、ホールは298名まで収容可能。平日は夜9時までご利用いただけます。ぜひご利用ください。

※有料・要事前予約

ホールは、研修会や講演会などの会場として人気です



詳しいご利用についてのお問合せは

横浜市社会福祉センター
TEL: 045-201-2060 FAX: 045-201-6116
〒231-8482 中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター内
開館時間: 平日9:00～21:00 (土日祝日は17:00まで)
休館日: 毎月最終月曜日、年末年始、設備点検日
インターネットで予約・空室検索ができます

横浜市社会福祉センター

検索



広告

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和5年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円		
		外来の手術	32,500円		
	通院保険金日額		4,000円		
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)	初日から補償		
賠償責任	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		
	年間保険料		350円	500円	550円

*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<重 要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入れ替え、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00～17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30～17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)